



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年1月10日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
コード番号 3192 URL <https://www.shirohato.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 知樹
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中江 好春 (TEL) 075-693-4609
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の業績 (2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	4,465	△5.6	△9	—	△31	—	△33	—
2024年2月期第3四半期	4,730	△0.3	△16	—	△59	—	△93	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年2月期第3四半期	△5.09		—					
2024年2月期第3四半期	△14.03		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	6,328	2,048	32.4
2024年2月期	5,760	2,082	36.1

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 2,048百万円 2024年2月期 2,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想 (2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,018	△5.6	0	—	△28	—	△31	—	△4.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年2月期3Q	6,669,700株	2024年2月期	6,669,700株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年2月期3Q	13,738株	2024年2月期	13,738株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年2月期3Q	6,655,962株	2024年2月期3Q	6,655,962株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、所得環境の改善やインバウンド消費の増加による景気の緩やかな回復が見られる一方で、物価上昇や円安基調による個人消費の抑制が見られるなど、先行き不透明な状況が続いております。

また、Eコマース市場においては、経済産業省が2024年9月に公表した「令和5年度電子商取引に関する市場調査」によると、BtoC（企業対消費者取引）のECにおける物販系分野の市場規模は146,760億円（前年度比4.83%増）、EC化率は9.38%（前年度比2.5%増）、その中で当社が所属する衣類・服装雑貨等の分類における市場規模は26,712億円（前年度比4.76%増）、EC化率は22.88%（前年度比1.32%増）と、商取引の電子化が引き続き進展しています。

このような環境のなか、当社における国内Eコマース販売では、競合他社との価格競争に追従しつつも、仕入原価上昇分の価格転嫁を慎重に進めることで利益確保に努め、客単価（1件当たり購入金額）は前年同期比プラス0.3%、国内モールにおけるアクセス数の減少傾向が継続し、購入件数は前年を下回るなかで、気候も暖秋が続いたことで季節商品の販売も伸び悩みましたが、季節が進むにつれ徐々に回復傾向が見られ、売上高は前年同期比93.1%（当中間会計期間より2.5%改善）となりました。直営の本店サイトにおきましては、既存顧客向けのクーポン施策により客単価の向上や販売価格の適正化を努め、購入件数は前年同期比92.0%、売上高は前年同期比91.4%（当中間会計期間より0.7%改善）となりました。国内Eコマース販売における当社物流業務では、一部主力商品における日曜祝日の当日出荷が本稼働するなど、顧客サービスの更なる向上を目指しつつ、引き続き営業損失解消のための利益確保に努めてまいります。海外Eコマース販売では、中国以外の東アジア圏内向け展開を強化したことにより、売上高は前年同期比144.2%と伸長することができました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,465,610千円（前年同期比5.6%減）、営業損失は9,000千円（前年同期は16,111千円の営業損失）、経常損失は31,074千円（前年同期は59,061千円の経常損失）、四半期純損失は33,910千円（前年同期は93,386千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、6,328,188千円となり、前事業年度末と比較して567,206千円の増加となりました。

流動資産は2,443,472千円となり、前事業年度末と比較して677,118千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加（前事業年度末より151,256千円増加）、売掛金の増加（前事業年度末より260,907千円増加）及び商品の増加（前事業年度末より240,442千円増加）によるものであります。

固定資産は3,884,715千円となり、前事業年度末と比較して109,911千円の減少となりました。その主な要因は、減価償却費の計上に伴う建物（純額）の減少（前事業年度より79,044千円減少）、機械及び装置（純額）の減少（前事業年度末より48,335千円減少）及びソフトウェア仮勘定の増加（前事業年度末より31,129千円増加）によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は4,279,750千円となり、前事業年度と比較して601,117千円の増加となりました。

流動負債は2,427,844千円となり、前事業年度末と比較して713,826千円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金の増加（前事業年度末より300,000千円増加）、未払金の増加（前事業年度末より76,162千円増加）及

び買掛金の増加（前事業年度末より280,358千円増加）によるものであります。

固定負債は1,851,905千円となり、前事業年度末と比較して112,708千円の減少となりました。その主な要因は、シンジケートローンの約定返済に伴う長期借入金の減少（前事業年度末より96,022千円減少）及び長期未払金の減少（前事業年度末より17,093千円減少）によるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末の純資産合計は2,048,438千円となり、前事業年度末と比較して33,910千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少（前事業年度末より33,910千円減少）によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年4月12日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	193,218	344,474
売掛金	282,921	543,828
商品	1,189,315	1,429,758
貯蔵品	20,723	20,411
前渡金	5,136	1,375
前払費用	50,756	46,065
未収入金	23,134	42,810
その他	1,594	15,601
貸倒引当金	△445	△853
流動資産合計	1,766,354	2,443,472
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,741,075	2,741,075
減価償却累計額	△555,299	△634,344
建物(純額)	2,185,775	2,106,731
構築物	66,013	66,013
減価償却累計額	△30,591	△34,015
構築物(純額)	35,421	31,998
機械及び装置	744,337	744,337
減価償却累計額	△351,991	△400,326
機械及び装置(純額)	392,346	344,011
工具、器具及び備品	95,429	97,235
減価償却累計額	△75,458	△80,093
工具、器具及び備品(純額)	19,970	17,142
土地	1,291,928	1,291,928
有形固定資産合計	3,925,443	3,791,811
無形固定資産		
商標権	1,120	840
ソフトウェア	18,978	11,957
ソフトウェア仮勘定	41,744	72,874
無形固定資産合計	61,844	85,672
投資その他の資産		
出資金	810	810
差入保証金	5,200	5,180
敷金	810	810
破産更生債権等	1,216	2,901
長期前払費用	408	167
貸倒引当金	△1,105	△2,637
投資その他の資産合計	7,340	7,232
固定資産合計	3,994,627	3,884,715
資産合計	5,760,981	6,328,188

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	92,642	125,655
買掛金	190,649	471,008
短期借入金	1,000,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	128,030	128,030
前受金	6,050	6,050
前受収益	243	137
未払金	175,215	251,377
未払費用	45,944	84,431
未払法人税等	12,992	7,047
未払消費税等	1,885	-
預り金	3,772	8,992
契約負債	23,860	24,174
賞与引当金	27,334	13,510
その他	5,396	7,430
流動負債合計	1,714,018	2,427,844
固定負債		
長期借入金	1,888,446	1,792,424
長期末払金	20,952	3,859
繰延税金負債	215	621
その他	55,000	55,000
固定負債合計	1,964,614	1,851,905
負債合計	3,678,632	4,279,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,654	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,186,654	1,186,654
資本剰余金合計	1,186,654	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△302,371	△336,282
利益剰余金合計	△300,871	△334,782
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,082,348	2,048,438
純資産合計	2,082,348	2,048,438
負債純資産合計	5,760,981	6,328,188

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2024年3月1日 至2024年11月30日)
売上高	4,730,067	4,465,610
売上原価	2,970,564	2,755,851
売上総利益	1,759,502	1,709,758
販売費及び一般管理費	1,775,614	1,718,759
営業損失(△)	△16,111	△9,000
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	17	17
為替差益	500	-
受取手数料	440	317
債務勘定整理益	81	92
協賛金収入	31	19
助成金収入	1,365	1,218
受取補償金	2,143	249
賞与引当金戻入額	1,122	2,716
その他	628	761
営業外収益合計	6,334	5,397
営業外費用		
支払利息	16,184	20,708
アレンジメントフィー	31,125	5,000
保育園運営費用	188	-
その他	1,785	1,763
営業外費用合計	49,284	27,471
経常損失(△)	△59,061	△31,074
特別損失		
特別功労金	19,750	-
固定資産除却損	2,168	0
特別損失合計	21,918	0
税引前四半期純損失(△)	△80,979	△31,074
法人税、住民税及び事業税	2,430	2,430
法人税等調整額	9,976	406
法人税等合計	12,406	2,836
四半期純損失(△)	△93,386	△33,910

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	155,002 千円	143,548 千円